



今年も感動の連続

～年長さんの竹馬披露会～

年長恒例の竹馬披露会を冬晴れの暖かい 20 日 (土) に実施し、たくさんの保護者の方に参観いただき有難うございました。子ども一人ひとりが、自分の目標に向かって努力し、全ての子どもたちが目標達成できたことが一番の喜びです。子どもたちは、保護者の皆様に努力した姿を見せることができ、達成感と充実感に溢れ輝いていました。見ている子どもたちが、クラスの垣根を越えて「〇〇ちゃん、頑張っ！」と応援する姿は、筑女っ子らしい思いやりが見られ、応援者と演技者が一体となった竹馬披露会を一層盛り上げました。

この日のために練習を積み重ね、成果を披露する予定の子どもたち数人が、インフルエンザに罹患したために、残念ながら欠席せざるを得ず、披露することができませんでした。

そこで、年長担任が、当日やむなく欠席した子どもたちために、ご家族の方へ披露する場を 2 月 2 日と決めたようです。是非、ご覧になり、応援していただきますと、子どもたちも励みになることでしょう。詳細は担任からの連絡をお待ちください。

本園は、どのような活動の場合でも、一人ひとりの最終的な目標は決めています、子どもの興味・関心を尊重していますから、当日までの上達の度合いは一樣ではありません。竹馬の場合でも、竹馬が好きな子どもは、毎日、練習を積み上げ、大人でもできないような技を磨いてきました。しかし、中には、直前まで恐怖心を持った子ども、いつまでも関心を示さなかった子どももいます。こうした子どもたちも、担任の粘り強い指導と励ましを得て、当日は、見事に乗りこなすことができたのです。参観者から一斉に大きな拍手が起こりました。毎年のことですが、大きな感動を覚えます。



猛威を振うインフルエンザに注意

今年もインフルエンザが各地で猛威を振っています。福岡県内でも、今年になって急激に罹患者が増え、幼稚園や学校の休校(園)数も増えている状況です。市内では、中央区よりも博多区や早良区の方が罹患者数が多いようです。本園もゆり組に続き、うさぎ組が学級閉鎖しました。まだ収まる気配がないので、予防が大切です。養護教諭の方から予防策が出されていますが改めて、次のことにお気を付け下さい。

(かからないための予防)

1. 日頃から手洗いうがいの励行に努めましょう。
2. 十分に栄養や休養を取り、体調管理をしっかり行い、体力や抵抗力を高めましょう。
3. 定期的に部屋の喚起を行いましょう。
4. なるべく人混みの多い所は避けましょう。やむなく外出する場合は、マスクを着用しましょう。

(うつさないための予防)

1. 咳、くしゃみの際には、ティッシュやハンカチなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけるなどの「咳エチケット」に努めましょう。
2. 家族の誰かがインフルエンザに罹患した場合、他の人に感染した可能性がありますから、罹患していない人でも、無理をして幼稚園や学校に行くのを控えましょう。

1977 年に予防接種法が出され、小学生は全員予防接種の義務が生じましたが、その後、後遺症が出ることが問題になり、1987 年に保護者同意の希望者のみの接種から、1994 年に予防接種の集団接種が中止されました。集団接種の減少が、逆に、インフルエンザの罹患者数の増加を招くという負の要素も出てきたようです。高齢者の方の中には、インフルエンザが原因で死に至る場合もありますから、皆さん、十分に気を付けましょう。

